

8月15日は戦没者を追悼し平和を祈念する日
正午に黙とうしましょう



今日、15日に全国戦没者追悼式が日本武道館で行われます。先の大戦で亡くなられた方々を追悼し、市の正午のチャイムに合わせて平和を祈念して黙とうをささげましょう。
問合せ 総務課庶務係(直通 558・1329)

あきる野の自然にどっぷり ～今日はほくらも自然の子～

大好評

みどり体験交流事業 小宮ふるさと自然学校実施



都会に暮らす子どもたちが小宮小学校に宿泊し、森林レンジャーあきる野と一緒に様々な自然体験を行うみどり体験交流事業「小宮ふるさと自然学校」を7月26日から1泊2日で実施しました。参加した子どもたちは、あきる野の自然にどっぷりつかって2日間を過ごしました。

小宮小学校を拠点に自然を体験

市では、郷土の恵みの森づくりを推進し、地域との協働による森づくりを通して、社会全体で森を大切にすることを養うため、オール東京62市区町村共同事業として、みどり体験交流事業「小宮ふるさと自然学校」を7月26日と27日の2日間実施しました。

このイベントには、都内在住の子どものうちと森の子コレンジャーの隊員、総勢30人が参加し、森林レンジャーあきる野と一緒に、小宮小学校体育館に宿泊して、戸倉城山登山に始まり、養沢川での清流の生き物探し、昔ながらの釣りや川遊びで自然を満喫しました。最後は「あきる野ふるさと工房」の和紙づくり(軍道紙)を体験

し、みんな真剣な顔で紙漉きに取り組んでいました。

小宮小学校の児童と和やかに交流

2日目は、小宮小学校の児童が、学校紹介や小宮太鼓の演奏を披露した後、一緒に軍道自治会の方の指導を受けてアジサイを植樹しました。自治会の方による手作りのお昼ごはんをこちそうになりながら、地域の方から森づくりの話や情報交換をしたりと、和やかに交流を深めました。



自然の大切さをみんなの心に

「来年も来たい」「もっと長い時間、自然を体験してみたい」日程を終える頃には、子どもたちからこんな声が上がりました。

こうした活動を機に、都会に暮らす子どもたちだけでなく、あきる野の子どものうちにも、東京のふるさと「あきる野」の豊かな自然にふれ、自然を好きになり、その大切さを感じとり、自然と人の関わりを学んでもらえるように、今後も取り組んでいきます。
問合せ 環境の森推進室

世帯と人口

平成23年8月1日現在

世帯 33,439世帯
人口 81,899人(前月比 26人増)
男 40,997人
女 40,902人

9月の市民相談(予約制)

市役所
不動産取引相談...2日
税務相談...12日
法律相談...13日・27日
交通事故相談...14日
登記相談...16日
相続・遺言など暮らしの相談...26日
行政相談...28日
五日市出張所
法律相談...1日
人身の上相談...30日
時間 午後1時30分～4時30分
予約 法律相談は、相談日の7日前の午前8時30分から電話で受け付けます。その他の相談は、随時受け付けます。
予約・問合せ 市民課市民相談窓口係(直通558-1216)

懐かしい市「ヨルイチ」開催



歴史と伝統の五日市で、百年の記憶をたぐり懐かしい市「ヨルイチ」が今年も開催されます。夏の終わりが香る夜風に、一夜の闇を彩る灯に、心に残る美しさのひと時を、ゆかた姿で風情ある町にお出かけください。

開催内容
聞かえてくる中、五日市地区小学生の行燈で皆さんをお迎えします。歩き疲れたら、ヨルイチめぐりバス(無料)が巡回しています。
日時 8月27日(土) 午後4時から10時まで(荒天の場合は翌日に順延)
場所 JR武蔵五日市駅周辺から小中野交差点までの檜原街道沿い地域
催事内容
檜原街道沿いの既存店舗：店自慢の逸品を披露
五日市ひろば：開会式、和太鼓
五日市仲町郵便局向かい：ジャズ演奏
五日市郷土館敷地内：昔ばなしの語り
人力車巡行



* 運行時間：午後4時～10時
* 乗車料金：1人1区画500円
* コース
商店街方面：五

ヨルイチ開催日に五日市郷土館の開催時間を延長します
期日 8月27日(土)～荒天の場合は8月28日(日)に順延
開催時間 午前9時30分～午後9時30分
問合せ 五日市郷土館(596・4069)
昔ばなしの語りの情報を4ページに掲載